

# 森林パトロール通信

平成18年度 第9号 1月15日発行

今年もよろしくお願いいたします。

昨年(平成17年)の12月26日、「森林巡視員の会」打合せ会議を金木支署二階会議室にて開催し、今年度の活動報告と来年度に向けた意見交換などが行われました。

また、会議に併せて「津軽地方に生息・生育している動植物」をテーマに、県立五所川原農林高等学校の奈良岡隆樹先生を講師にお迎えし学習会を行いました。

本号ではそれらを中心にお知らせします。

## 「森林巡視員の会」打合せ会議

はじめに、成田会長から挨拶を頂き、続いて事務局より今年度の活動報告と来年度の活動案について説明が行われました。

### 1 今年度の活動報告

#### 森林パトロール(個人で行った活動)

おかげさまで、昨年をはるかに超える報告をいただきました。4月から12月までに送って頂いた記録表を基に集計したところ、延べ日数は130日、延べ箇所数は195カ所について、巡視と山火事防止や不法投棄防止、林道の交通安全などの呼び掛けを行って頂きました。

なお記録表に記載して頂いた林道の異常やゴミの不法投棄の情報については、担当者や市に連絡のうえ対応に努めました。



#### 合同で実施する活動

今年度は、五所川原市飯詰地区にある石の塔林道のクリーン作戦と市浦地区にある木無岳の合同パトロールを予定しました。

クリーン作戦につきましては、五所川原市役所の協力のもと、参加者32名により2.1tものゴミを回収し、再発防止のため看板等を設置しました。

合同パトロールにつきましては荒天などのため中止となりました。

### 2 来年度の活動案

合同で実施する活動につきましては、今年度と同じ規模の活動を行いたいという事務局案について、参加者の方からは、「午前中で終わる程度の活動が良い。」「終わった後に慰労と懇親を深める機会があると良い。」といった意見が出され、内容についてはほぼ同意していただきました。

事務局案はクリーン作戦についてはつがる市内の国有林を、合同パトロールについては今年度活動出来なかった木無岳を挙げています。春に行われる幹事会にて、今回の結果を踏

まえて活動を決定し巡視員の皆さまにお知らせする予定です。

また、そのほかにゴミの不法投棄対策について下記のような意見が出されました。

- ・マスコミを通じて、春頃に「不法投棄は罪だ」というPRした方がいい。
- ・夜に捨てる人が多いと思われることから、暗闇でも目立つ看板を作ったらどうか。
- ・捨てる人はおそらく下見をしているのではないか。
- ・捨てられる場所は大体道路から100m程入った人目につかない地点が多い。
- ・捨てる人の意識の啓発も大切だが、捨てられない環境づくりも必要ではないか。

(これらの意見につきましては当支署として今後の不法投棄対策の参考とさせていただきます。)

引き続き行われた懇親会では、久々のあるいは初めて参加する方もともに交流を深める姿が見受けられ、今年度の活動の良い締めくくりとなりました。

参加者の皆さまには、年末のあわただしい時期にもかかわらず、出席のうえ貴重な意見を頂き、ありがとうございました。

### 学習会「津軽地方に生息・生育する同植物」

巡視員の方から頂くパトロール記録表には、折々の山野草や動物の話なども記載されていることから、更に知識を深めて頂こうと計画したものです。今回初めて行ったこの会では、県立五所川原農林高等学校の奈良岡隆樹先生より、70種類以上の動植物について写真を交えながら説明して頂きました。

青森が南限だというウワミズザクラの仲間や同じく青森が南限のニホンザリガニの話など多岐にわたる話の中で、非常に興味深かったのは、青森県がとても地理的に特殊であり、その特殊性が他の地域にはない動植物の



多様性を育てているという話で、その特殊な多様性を守り育てることが次世代に青森県の財産を引き継ぐことではないかというものでした。この学習会の記憶が、春からの参加者の方のパトロールに彩りを添えるものになればと思っております。

また、学習会に上映された動植物の写真につきましては、参考資料としてお渡し出来ますのでご希望の方は御連絡下さい。

#### 上映された動植物

##### 植物

ヒメホテイラン  
アケボノシュスラン  
トンボソウ  
エゾノウワミズザクラ  
など

##### 水生生物・昆虫

ニホンザリガニ  
シマドジョウ  
スナヤツメ  
チャイロスズメバチ  
など

##### きのこ

ムキタケ  
マンネンタケ  
ドクツルタケ  
ワライタケ  
など

##### 動物

キジ  
ヤマカガシ  
ヤマコウモリ  
カモシカ  
など

#### あとがき

「冬来たりなば、春遠からじ」とても穏やかな正月明けですが、本当の冬はきっとこれから。どうぞお体大切に・・・。

事務局： 富樫、木戸口

TEL 050-3160-5875

Fax 0173-53-3197